



長い夏休みも終わり、3年生にとっては勝負の2学期がスタートしました。9月16日からは高校生の就職選考試験も解禁となり、早速、多くの生徒達が就職試験に臨んでいます。夏休みから取り組んできた面接練習や作文練習等の成果を発揮してくれることを願います。また、進学試験や公務員試験も始まります、3年生及び専攻科2年生全員が希望の進路を叶えられるよう、進路指導部は全力でサポートして参ります。



3年生・専攻科2年生の進路状況

(3年生進路希望状況)

就職希望：55.7%，進学希望：44.3%

	生徒数	就職希望	県内就職	県外就職	公務員	自己縁故	進学希望	大学	専門・海技短	専攻科
海洋技術コース	18	10	3	7			8	1	1	6
機関コース	10	1		1			9	1		8
栽培工学コース	12	6	4	1		1	6	3	3	
情報通信科	34	17		10	7		17	1	1	15
食品工学科	23	20	4	11	3	2	3		3	
合計	97	54	11	30	10	3	43	6	8	29

(3年生就職希望者の状況)

	県内就職 (%)	県外就職 (%)
令和7年度	26.8 (11/41)	73.2 (30/41)
令和6年度	34.0 (16/47)	66.0 (31/47)

※公務員、自己・縁故就職は除く

昨年と比較して、本年度は進学希望者の割合（昨年度：40.0%）が若干増加している。また、就職希望者は昨年度から県外希望者の割合が増えてきており、本年度は更にその傾向が強まっている。

(3年生・専攻科2年生進路内定状況)

10月10日現在

本科 (3年)	県内	南和海事(株) タイガー 指宿こころの宿 日清丸紅飼料(株) M B C開発(株) シオン丸 (有) 吉武水産 東町漁業協同組合 (株)イケダパン
	県外	大四マリン(株) 商船三井さんふらわあ(株) 永晃汽船(株) 東幸海運(株) (株)オーシャンリンク【2名】 横浜冷凍(株) (株)テクアノーツ (株) 中日本ハイウェイエンジニアリング 東京(株)【2名】 J-Powerテレコミュニケーションサービス(株) 中日本ハイウェイエンジニアリング 名古屋(株)【2名】 J R C システムサービス(株) 電気興業(株) 西日本高速道路ファシリティーズ(株)【3名】 山崎製パン(株)【2名】 (株)最上鮮魚【2名】 丸鮮(株) 新門司フェリーサービス(株) 洞海マリンシステムズ(株) 京セラ川内工場 【国家公務員】近畿管区警察局
専攻科 (2年)	県内	ENEOSマリンサービス(株)【2名】 マルエーフェリー(株) マリックスライン(株)
	県外	M U アークライン(株) 旭タンカー(株) 共和水産(株) 司コンピューター(株) NAAセーフティーサポート(株) 飛鳥電機(株)【2名】 宇宙技術開発(株) 中日本ハイウェイエンジニアリング 東京(株) 西日本高速道路ファシリティーズ(株) 【公務員】愛媛県立宇和島水産高校練習船

※ 上記以外に専攻科1年生で国土交通省航空局管制技術官に2名、近畿管区警察局に1名合格しています。



進路出発式を実施



高校生の就職選考試験解禁日（9月16日）に向けて、さる、9月12日に進路出発式を実施しました。はじめに出張で不在の校長先生に代わり、教頭先生より激励の言葉をいただきました。3年生からの決意表明として、進学希望者代表として3年栽培工学コース西貴大さん、就職希望者代表として、3年情報通信科前野空翔さんと3年食品工学科中村翔貴さんの3名が進路を志望する理由や合格に向けて努力している事、また、将来の夢、後輩へのメッセージなどを立派に発表して、全校生徒から大きな拍手が沸いていました。最後に1、2年生代表として2年食品工学科前田結菜さんより、3年生・専攻科2年生に向けてはなむけの言葉を贈り、全員の進路実現に向けて良いスタートがきれました。



進学希望状況

本校の進路希望状況は例年、就職希望6割、進学希望4割程度で推移しています。また、進学者は本校専攻科、大学、海技短期大学校、専門学校等で、近年は大学進学希望者も増えており、本年度も6名の生徒が希望しています。

専攻科以外の進学者のほとんどが、学校推薦型選抜又は総合型選抜（AO入試）入試を受験しており、基礎学力が求められるのはもちろんのこと、学ぶ意欲や適性、高校時代の経験等（部活動、校外の活動、ボランティアの経験等）も評価される。特に総合型選抜では大学が求める学生像に合致しているか選抜するために、面接や小論文に加え、プレゼンテーションなど多様な選抜方法が用いられるため、様々な機会を通して、人前で自分の考えや意見を述べる練習をしておく必要があります。

（進学希望者の状況）

大学（6名）	国公立大学：5名 私立大学：1名
専門学校 （7名）	グラフィック関連：1名 自動車整備：1名 動物関連：1名 情報通信：1名 パティシエ：1名 幼児教育：1名 美容：1名
海技短大（2名）	国立海上技術短期大学校：2名
専攻科（29名）	海洋技術科：6名 機関技術科：8名 情報通信科：15名



進路指導部より

9月16日から始まった就職選考試験も1次受験はほぼ終わり、選考結果が続々と届いています。世の中は多くの業種で人手不足が叫ばれ、就職活動においては「超売り手市場」と言われています。そのような中でも、企業は企業のために役立つ人材、一緒に働きたいと思える人材を求めています。現在、本校生の選考試験の結果においても、残念ながら就職、進学において不合格となった生徒もいます。不合格の理由には次のような点があげられます。

- 多くの受験者がいた中で、他の受験者と比較したところ、少し元気が無く、志望動機が明確に伝わらなかった。
- 面接で答えた中で、学校での課題への取り組み状況があまり良くないようで、その点が心配材料であった。
- コロナ禍以来、欠席日数についての考えは企業でもだいぶ緩くなったが、あまりにも欠席が多い場合は入社後の欠勤に繋がる可能性がある。 などです。もちろん、完璧な人間を求めているわけではありませんが、企業（学校）理解や意欲、将来性、社会性はもちろん、その人の「人となり」や三年間の高校生活をどのように過ごしてきたのかなどを問われます。